

# 第 7 7 回 病 診 連 携 委 員 会 要 録

日 時	平成28年9月26日(月)	午後7時45分
場 所	浪速区医師会	会議室
出 席 者	浪速区医師会	7名
	南医師会	1名
	愛染橋病院	2名
	N T T 西日本大阪病院	1名
	大手前病院	2名
	大野記念病院	2名
	思温病院	1名
	四天王寺病院	1名
	富永病院	2名
	なにわ生野病院	1名
	日生病院	2名
	地域包括支援センター	1名
	浪速区医師会事務局	1名

製品説明 ギリアドサイエンシズ株式会社

今回から南区医師会のメンバーが変わり、在宅担当の先生にお越しいただいた。

## 議 題

### 1. 第76回病診連携委員会報告について

前回委員会での議事内容の報告と確認を行った。

### 2. 地域包括ケアシステムにおいて、医療介護連携で現在取り入れていることおよび今後の展望について

#### 【愛染橋病院】

地域包括ケア病棟を昨年1月から開始している。病院、地域からの認知も進んでいる。レスパイト入院も含め内科、整形を中心に軌道に乗り始めているとのこと。

#### 【なにわ生野病院】

地域包括ケア病棟をなくし、救急だけを中心に病棟をまわしているのので、在院日数を減らすことが目標。

#### 【富永病院】

回復期病棟の適応であってもそこまでの適応でない、リハビリ目的の患者が対象になることがある。今の時点では一般の開業医から受ける事は難しい状況。

#### 【日生病院】

基本的には急性期病棟が中心であり、後方支援病院として地元の契約をしている医院の患者は極力受け入れるようにしているとのこと。

#### 【思温病院】

現在包括ケア病棟を何床にするか検討中であり、全体的には病床数は減少する予定である。看取りのケースが多いのも特徴とのこと。

#### 【四天王寺病院】

地域包括ケア病棟は有していないが、病院からの依頼を受け入院を引き受けることが多い。

### 【大手前病院】

平成26年3月より包括ケア病棟として46床有している。急性期病棟よりリハビリ目的での転科として稼働率も高く経過している。今後レスパイト入院も引き受けていく方針で木曜日に専門の外來も開いている。

### 【NTT病院】

6月から地域包括ケア病棟を42床有するようになったが、外からの受け入れはまだできておらず、院内での可動となっている。今後は外部からの依頼も引き受けていきたい方針とのこと。

### 【大野記念病院】

当初は稼働率が悪かったが、地域の医師にも浸透していき9割近い稼働率になってきている。透析中であつたりリハビリ中の患者でも取るようにしており、レスパイトでの入院も引き受けているとのこと。事務的な観点からは、リアルな運営に関しても聞かれた。

## 3. 本会の在宅医療連携の現状について

浪速区内の歯科医師会、薬剤師会、訪問看護師、ケアマネとの共同企画である『Aケアカード』が11月1日から開始されるため関係各所と連携をとりながら進めていく方針。

## 4. その他

ブルーカードの登録件数（合計647件、浪速区内の医師より591件、他地区の医師から56件、使用状況（のべ件数 全例で574件、浪速区542件、他地区で32件、8月1日からの2カ月でカード動向85件

新規41件、入院9件、死亡1件

次回会議予定 平成28年11月28日（月）午後7時45分～